

救急医療功労者に亀田北病院

道は今年度の道社会貢献賞（地域医療功労者・救急医療功労者）を発表し、道南からは唯一、救急医療功労者に社会医療法人文珠会亀田北病院（函館市石川町）が選ばれた。

道社会貢献賞 道内から1個人、3団体

10年以上へき地などでの地域医療や救急医療の確保、推進に貢献した個人や団体の功績をたたえ表彰。今年度は1個人と3団体が受賞した。15年以上救急医療に尽力した医療機関をた

たえる道知事感謝状は5機関に贈呈する。表彰式は12日に札幌グランドホテルで開かれた。

亀田北病院は1987年に亀田病院（函館市昭和1）の分院として開院し、

長年地域の精神医療ニーズに应运してきた。精神科救急医療体制道南ブロック輪番の一翼を担い、精神科救急診療では2022年度で40

件の実績がある。このほかの受賞者は次の

通り（個人は敬称略）。

▽地域医療功労者Ⅱ石田康雄（根室管内中標津町）、社会福祉法人北海道社会事業協会余市病院（後志管内余市町）

▽救急医療功労者Ⅱ医療法人社団杏仁会大雪病院（旭川市）

▽道知事感謝状贈呈者Ⅱ医療法人社団北匠会札幌北脳神経外科（札幌市）、日高町立門別国民健康保険病院（日高管内日高町）、JA北海道厚生連常呂厚生病院（北見市）、社会医療法人孝仁会釧路孝仁会記念病院（釧路市）、社会医療法人孝仁会留萌セントラルクリニック（留萌市）